

令和2年11月8日議会改革フォーラム
及びフォーラム録画配信による
議会改革に係るアンケート集計結果

I アンケートの概要

1. 概要

令和元年度からスタートした本市議会の議会改革の取組について、令和2年11月8日に開催した議会改革フォーラム「これからのまちづくりと山口市議会」の参加者に対し、次のとおりアンケートを実施した。あわせて、議会改革フォーラムの様相を録画配信し、その視聴者に対しても同様のアンケートを実施した。

2. 対象者及び実施方法

- ・議会改革フォーラム「これからのまちづくりと山口市議会」参加者
議会改革フォーラム当日（令和2年11月8日）にアンケート用紙を配付し、回収。（オンラインによる回答も可）
- ・議会改革フォーラム録画配信視聴者
令和2年11月10日（火）から令和2年12月10日（木）までの議会改革フォーラムの録画配信にあわせてアンケートフォームを掲載し、オンライン（Google フォーム）、電子メール、FAX、郵送、直接持参の方法により回収。

3. アンケート項目

- (1) 属性（年齢、居住地）
- (2) 山口市議会の議会改革の取組について
- (3) 山口市の議員定数について
- (4) その他（本市議会に対する意見等）

Ⅱ アンケート結果

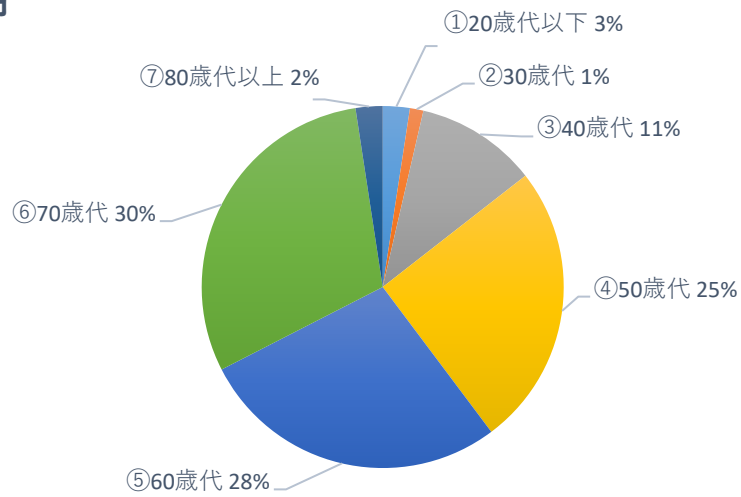
1. アンケート総数

83件（フォーラム参加者72件、録画配信視聴者11件）

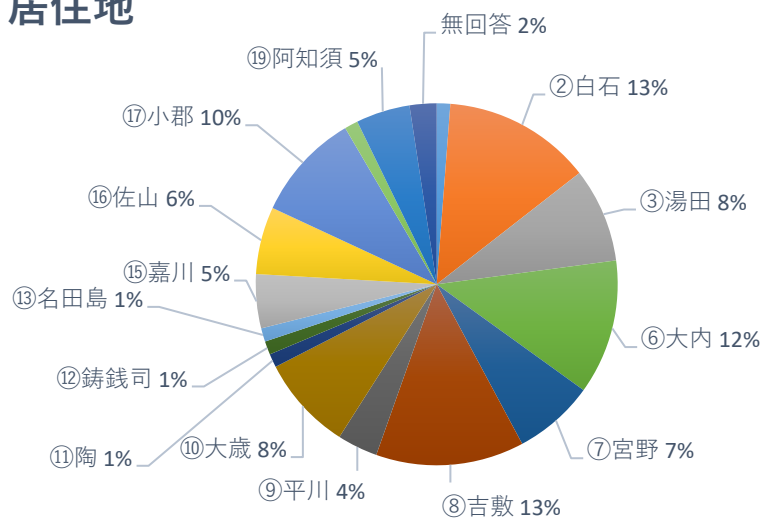
2. アンケート集計結果

(1) 属性（年齢、居住地）

年齢



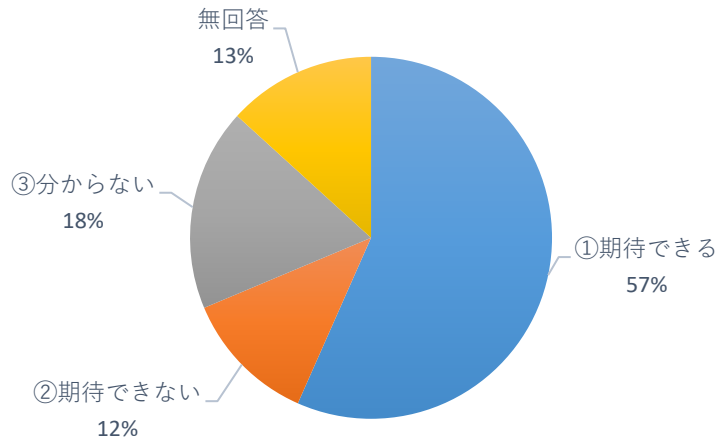
居住地



(2) 山口市議会の議会改革の取組について

山口市議会の議会改革の説明をお聞きになられて、どのように思われましたか。

議会改革の取組



「①期待できる」と回答された方の自由意見

- ・平素、市議会について考えることがありませんでしたが、今日は良い機会となりました。
- ・議会は市長の補完であると考えていた（予算も決算も提出された議案をストレートに賛成しているように感じていた）。今日の講演の視点で議員が活動すれば、素晴らしい議会、議員となると確信する。頑張ってください。
- ・議会の重要性を改めて認識できた。その中で、議会改革の取り組みが進められているが、今回一定の結論で終わりとするのではなく、継続的に検討を進めることが必要であると考えます。
- ・委員長の説明は良く理解できた。
- ・改革に向けて色々取り組んでおられることが分かりました。ただ、情報発信が少し不足しているのではないかと思います。若い人にも関心をもってもらえる（まきこむ）工夫が必要ではないでしょうか。
- ・議会改革に向けての取組がよく理解できた。住民自治の根幹は議会であるという講演があったが、まさにその通りであると思われる。議員の方々はまさに民意の代表であり、今後、若い世代が目指す議会改革が求められる。
- ・議員が活動するには協力者、スタッフが必要だと思った。
- ・県庁所在地という難しさを感じました。
- ・市議会の議員の方々が今回の講演内容をよく理解され、行動されることが望まれます。
- ・議員はもっと地域に出向いて、地域住民の声を政治に反映させるべきだという講師の言葉に同感です。市長と対等となるぐらい勉強して力をつけてほしい。建設的な提言を市長にしてほしい。期待したい。現状には良い点をつけられない。
- ・江藤先生の講話のとおり、市議会は地域に足を運び、地域課題を議論していくべきだと感じた。

市議会改革は進んでいると思う。

- ・多項目において幅広く議論がされているものと感じた。
- ・議員定数の話しかなかったので、どのような改革が進められているかよくわからない。それらも含めた報告を期待する。
- ・山口市のまちづくりに向かってぜひ頑張ってください。
- ・真摯な取り組みをされていると思いました。今後のさらなる取り組みを期待しています。
- ・もっと政治が開かれているとよいと思いました。
- ・様々なことが議論されていると感じた。
- ・私も含めて、市民は議会について知らないことが多いと思います。もっと市民に議会について知ってもらうイベント等が必要ではないでしょうか。
- ・いろんな課題を検討されている。
- ・まずまず良いと思った。
- ・議会の内容、議員活動をもっとわかりやすく見る環境を増やしてほしい。
- ・もっとガンバレ議員さんと思った。
- ・良く理解出来た。
- ・今日の会について講演を聞き、説明を受けるだけでなく、質疑応答、意見交換すべき。
- ・人口減少、少子高齢化において、次世代につなげていける議会運営のあり方、特に災害時、感染症対策等に対する事前準備について山口市としてどう準備しているか。市民にあまり知られていないのではないかな？
- ・住民の福祉の向上に引き続き御尽力を賜りたい。
- ・不断の努力をされている印象です。
- ・少子高齢化、人口減少をふまえ、若者の県外流出、少子化対策等、政策提案が大切。働く場をどうとりこむのか。
- ・議会と行政が両輪となって、よりよい山口市をつくっていただきたいと思った。
- ・着実な議会改革が進んでいる。
- ・本日のフォーラムに参加して、初めて議会改革というものを知った。今後の山口市議会の議会改革を期待したい。
- ・市長は車座トークで地域と話をしているが、講演でもあったように議会としても、もっと地域に関わってもらいたい。「条例」の説明についても同様です。
- ・良く分かった。
- ・現状がよくわかりました。
- ・議会の重要性を再認識した。
- ・今後の人口動態、財政状況、山口市の将来を考えた時、各議員の個人的能力を高める必要があります。
- ・合併から15年経過した中、漸く検討段階に入ったんだなあという感じです。
- ・改革の必要性がある。
- ・関心が高くなった！

「②期待できない」と回答された方の自由意見

- ・議会改革は、議員定数の在り方だけか。現状、議会会派がありながら、議員がまちまちの発言、もっと掘り下げた改革協議が必要では。
- ・多様な住民意見を反映とありますが、どこで、どの様な方法で聞かれたのか不明です。また、色んな数字を並べられました、近隣の数値を参考にしたもので、山口市の個性、将来の展望を見定めたものではなく再考を求めます。地域間競争のリーダーであるためにも。
- ・ぜひ山口市議会も先生の話したようになってほしい。
- ・住民は平成 24 年から 2 種類になっている。日本人と外国人である。住民自治ではない、主権者自治である。正しくは主権者と表現する。日本人以外は市政に意見を言えない。外国人に参政権をと言う政党は日本にたくさんあるが国賊は排除せよ。
- ・せっかくの有意義なフォーラムなのに、録画配信が期間限定なのと、コメント欄がオフ設定になっているのはなぜでしょうか。議会に対して批判的な書き込みを排除したいという裏の意図が透けて見えます。フォーラムを開催して、市民の意見を聞いたというアリバイ作りのためにならないよう、当日、このフォーラムには何人が参加したのか、参加者のうちの何人が議員なのかも情報をオープンにしてください。講師の先生の指摘は、ごもっともなことが多いですが、これらの指摘に真摯に議会が対応できているか、この先も対応しているのか、有権者である市民が確認するためにも、この動画はいつでも視聴できるように、また、コメント欄は自由に指摘できるようにする必要があります。また、今回、このようにアンケートをされるのですから、アンケートでどのような意見が寄せられ、今後議会改革にどのように反映していくつもりなのか、ぜひ、HP で情報を公開してください。それが、開かれた議会というものです。
- ・山口市議会の皆さんは、先日の議会改革フォーラムの講演を聞いて、何を感じ、これからどう改革しようと思ったのでしょうか？通常、公務員は、研修や講演会に参加すれば復命書なりを作成し、所感を述べるものです。議会のHPのどこを探しても、この講演に参加したであろう議員の報告書や復命書は一切拝見することはできませんでしたが…。こうした最低限の一般常識、基本のキさえわきまえない方が議員を名乗れる、
.....、この体たらくでは議会改革の本気度が感じられません。もう一度、自分たちの職責、本分を考えられてはいかがでしょう。このネット社会において、私のこの指摘があっても、こうした情報すら公開されない（そもそも報告書や復命が存在するのか）、直ちに対応できないようであれば、それが現在の市議会議員を名乗る方たちのレベルであり、改革は絵にかいた餅ではないですか？あなた方市議会議員を名乗る方々の議会改革に向けた本気度とはどういうものですか？
- ・議会改革フォーラムと銘打っているが、結局、議員定数は現状維持ということを表示したのみで、何を改革したいのか、具体的内容、本気度が伝わってこない。コロナ禍の中で、当日、いったい何人の参加者がいたのかわからないが、取り上げられた意見も議員に賛同する意見が主流のようで、サクラを仕込んでいるのか、本当に公平性が担保されているのか、疑問である。改革はうわべの言葉だけで、議員の自己保身が最優先という印象しかない。そもそも、改革にあたっての諮問は、仲間内にするものなのか、通常は、透明性・公平性を担保する意味でも外部機関にお願いするものではないのか。また、フォーラム後、最初の 12 月議会では、何

をどう改革されたのか、するつもりなのか、全く情報がないが、議会改革とは、こうも取り組みが遅いものなのか。いっそのこと、市民アンケートを取って、議会がどう評価されているのか、定数の取り扱いはどうすべきか、民意を問うてみてはいかがか。要望ですが、常任委員会の審議内容も是非、動画配信してください。議会図書館の稼働率と、いつ、誰が、どんな書籍を利用し、どう議員活動につなげたのか、公表願います。

- ・議員同士で議論するのが、本来の議会。目からうろこでした。ぜひ、そういった議会を目指してください。議会の質問を見ていて、どこを向いて仕事をしているのか、その質問で誰が幸せになるのか、全く不明・疑問を感じる事があります。12月議会も、今まで通り、付託議案がない部局を呼びつけて審議をする姿勢が変わっていないのはなぜでしょうか。合併により、人員に余裕がない中で目の前の業務に忙殺されている中、市民のために働く職員の時間泥棒をしている議会は、コスト意識が最もないのではと感じます。
- ・議会力アップのために、どのような取り組みを行うのか、どういう議会を作っていくのか、まったくわからない。山口市元気いきいき条例は、議員立法で作られたとのことだが、では、この条例の趣旨に基づき、山口市議会では、どのように生活習慣を改善しておられるのか。喫煙は、健康障害を引き起こす最たるものであるが、健康都市宣言までされている我が町で、喫煙をしている議員は市民に対して説明責任を果たしているのか。この宣言以降、非喫煙者に転じた議員がいるのか、どう行動で示しているのか教えてもらいたい。
- ・口では、改革と言っているが、本心では、改革するつもりがないことだけは、十分わかった。

「③分からない」と回答された方の自由意見

- ・説明が長い。資料を見れば書いてあるので、端折ってもよかった。あるいは、記載されていないことを補足するのであればよい。
- ・おおむね理解できました。改革については、議員の方々の熱意に期待します。
- ・議会については、住民のための議会としてほしい。説明わかりやすいし、親しみがある。(聴覚障がい者にはわかりにくい)
- ・市議さん達の実際の活動が、私達一市民には見えませんし、実感できません。
- ・今日の会について、講演を聞き、説明を受けるだけでなく、質疑応答、意見交換すべき。
- ・住民の意見を聞ける会を開いており、これからどう行動するかは期待できると思った。
- ・改革項目は多いのですが、それぞれどういう結論になったかが、今は不明なため判断むずかしいです。
- ・住民の福祉の向上につとめていただきたい。
- ・大変そうだった。
- ・理論倒れ。行動しろ。
- ・定数はともかく、開かれた議会、住民自治としての議会とするには、まだまだ取組が必要ですね。
- ・良く分かった。
- ・地方議会は住民自治の根幹であるということは理屈としてはわかるけど、住民にとっては実感が無いのが正直なところ。「住民の代表」としてのイメージが議員、市民ともに共有できるよ

うにしてほしい。講師も言われていたが、個人としての議員ではなく、「議会」という機関として市民の声を「聴く」場を増やすべきではないでしょうか。議長からの諮問の中にも項目として上がっていたので、最終答申でどのようになっているのか興味があります。市長が毎年やっている移動市長室のようなものを「議会として」やってみてはどうでしょうか？それも、地域だけでなく、産業団体や活躍する女性たち、福祉系 NPO など。毎年テーマを変えてでも。住民の声を「聴く」機会を増やして欲しい。（言われたことにすぐに従う必要はない。聴いて議員さんたちの情報を増やしてほしい。）議会活動なのか議員活動なのか、議会とは何者でどんな役割を担っているのかについて、法律上の理屈だけでなく、それぞれの議員が深く掘り下げてみてほしい。自分が存在することで、山口市の住民福祉にどんな効果を生み出せるのか。山口市が市民とともに何を指して、その進捗状況はどうか、ちゃんとチェックしてほしい。あと、広報紙をHPにアップしているだけでは読みづらいので、ブログ形式にして読みやすいものにしてはどうですか。山口市の LINE の活用は議会はさせてもらえないのですか？議会の主役である議員さんが主体的に考えてもらって、事務局の職員さんとも協力して色々やってみてください。

「無回答」の方の自由意見

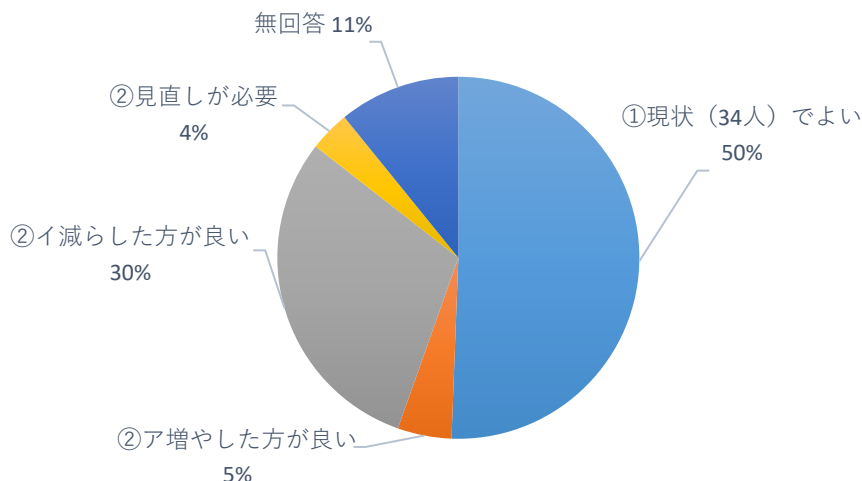
- ・先生の話にもあったように議会基本条例を初め、種々の条例の市民への認知度をもっと上げる取り組みが必要。定数について以外の議会改革についてももう少し説明が欲しかった。
- ・今後も改革について、定期的に検討することが大切であると思う。
- ・合併での大変さもあったと思いますが、今後もよろしくお願いします。
- ・何を問題とし、何を課題としているか分からない。
- ・市長、議会、行政の役割がわかった。議会の重要性がわかった。
- ・がんばっておられる様子はよくわかりました。
- ・議員定数の増減より、議員自身の能力アップの向上する改革を。

※いただいた自由意見につきましては、原文をそのまま掲載しておりますが、一個人の特定につながる部分につきましては、一部修正しています。

(3) 山口市の議員定数について

山口市の議員定数について、どのように思われますか。

議員定数



「①現状(34人)でよい」と回答された方の自由意見

- ・市域が広いことから、住民の声を十分踏まえる上で、現状でよいと思う。ただ、住民の声を聞いていく努力をお願いしたい。
- ・広域な面積を有する山口市としては、現定数は適当であると考えているが、議員一人ひとりがその能力を最大限に発揮することが重要であることから、その取り組みに期待したい。
- ・江藤教授の講話から考えると定数の議論より、何をするか、何をしたかを先に考え、その後、考え直す議論とすると良いと思う。
- ・講師の江藤先生のお話にもありましたが、行財政改革のような観点で効率化や、予算節約視点で減らすことは適切ではないと思います。公務員も定数削減がありました。人は減り、業務は減らない、住民サービスの質は維持という、一人一人に負担がかかる状況になっています。自然災害、コロナ禍、少子高齢化など様々な課題がある中、職員の多様性、一定規模は必要。
- ・19万人の民意を反映させるには、ある程度の議員数は必要不可欠である。現山口市の34人の議員の方々は、山口市の発展のために全力を尽くしておられる議会の果たす役割は大きく、今後も議員の方々の活躍に期待したい。
- ・適当。この人数でやるべきことをしっかりやってほしい。
- ・現行(34人)が良い
- ・二元代表制の地方自治の仕組みからすると、議会も相当程度強くなければならないと思う。単なる議員定数削減は議会の弱体化につながり、住民福祉の減衰を招いてしまう。
- ・いつも市民のために活動していただいていると思います。より有効な定数を検討してください(今後)。
- ・全国とのバランスを見た上で計算したうえでの数であれば妥当であると考えます。今後は人口

- の動向など考えつつ、引き続き検討し、その都度考えていくべきだと思う。
- ・近年の選挙の状況は気になるところですが、現状でよいと思いました。
 - ・住民の意見や要望を行政や政治に反映するに足りる定数が確保されるとよいと思います。
 - ・議員によって活動内容の濃淡があるので、一概に定数だけの話ではないように感じる。
 - ・一度削減すると増員はできない。慎重な議論を。
 - ・良いと思う。
 - ・人口減少をくい止め、定数削減にならないように努めて下さい。
 - ・同じ質問ばかりする議員が多い。いねむりするギイン。電話して話をさせると言っても逃げるギイン。議長応接室で主権者に怒られて泣きそうになるギイン。トップ当選の 40%以下は落選とする条例を制定する。定数はそのまま議員を削減できる。
 - ・現状で良い。
 - ・34 人の人数で討議し、様々な条例を出されていて、そのままの人数でもできるのだと思った。
 - ・合併後、広域となった山口市において、きめ細かい事業を行うには、現行の議員定数で良いと思います。講師のお話にあったように議員おひとりおひとりが足繁く地域に出向いて課題をひろっていくことが必要と考えます。
 - ・多様性や専門性などを考慮した人数が必要であり、議論を深めていく必要があると感じます。32 人の意見の根拠もお聞きしたい。
 - ・妥当と思う。
 - ・数の問題でもないと思われるが、合併後の広大な市域、地域感情、自治体としてガバナンスのあり方等を考慮すると、今日までの経験則を大切に、議会運営を続ける視点からも現状で良いのではないかと。
 - ・住民と議会の接点が大切。住民の声をもっと聴く機会が大切。
 - ・34 人で良い。地域住民の声を聞く必要がある。
 - ・議員定数については、広域な市域を考慮すると現状数が適当であると考えます。
 - ・現状で良い、または増やした方が良いと思う。
 - ・行政提案の追認に終始するなら、34 名は多すぎる。改革を進めていくとしたら、現状定数は必要だと思う。
 - ・現状でよい。
 - ・適正であると考えます。
 - ・市民の声が届く定数であってほしい。
 - ・良いと思います。
 - ・議員定数については、活動次第で変化するので、このままでよいのではないかと思います。
 - ・広域の山口市民の声なき声を拾うには、この人数が適当である！
 - ・今がちょうど良い！
 - ・今の人数でよいと感じた！
 - ・数より中身。議員さん一人一人の向上心と人間性に期待します。

「②見直しが必要 → ア 増やした方がよい」と回答された方の自由意見

- ・議員報酬は、生活出来る金額を。兼業で生活するようでは議員活動は出来ない。議員として住民福祉のために働ける報酬としたらよい。
- ・他の市と比較するのではなく、中身を充実するなら、何人増やす必要がある位の強い志がいるのではないかと。やる気増強なら 34 人でも不足と思うが。
- ・34~40 人。

「②見直しが必要 → イ 減らした方がよい」と回答された方の自由意見

- ・定数は、住民数・面積で考えるべきだろうか。結局、他市比較で問題ないとの結論ではないか。合併後の現状を 10 年 20 年先をどう考えるかではないか。
- ・定数有りきでなしに、何を行うか。その為にはどれだけ必要かを論ずる必要がある。
- ・34 人は多すぎる、30 人位にすべき。
- ・定数を減じて、報酬を上げる
- ・34 名→32 名の 2 名減により、議員の資質と熱意があがると思う。事務局の質の向上が必要と感じた。
- ・100 年計画を立て、地域的に当選者数が出されると思う。その時に定数について、どのように考えるのか。
- ・今後、定数減が見込まれるので、今回やっても良かったのでは。委員会が 4 つなら 4×8=32 人でいいのでは。他の自治体と比べるだけはどうか。
- ・市民福祉の向上のための活動をやっていないような議員がいるのであれば、その分の報酬を他の議員にあてるべきであると思う。また人口減による定数の検討は必要と思う。
- ・複数の常任委員会に所属するという考え方はないのでしょうか。であれば半分の定数で足りると考えられます。
- ・今後の人口減が予想されるので、議員定数の見直しが必要と思われる。
- ・30~32 人にしてほしい。
- ・特定地域への議員割当が必要では？山口市は面積が広すぎて阿東・徳地エリアには必要では。
- ・人数はそのままということだが、今一度考えられてはどうか。長い間協議されているが、進んでいない実情が分かった。
- ・市民の声が届く定数であってほしい。
- ・少し減らしてもよい。
- ・行政のチェックが十分果たされていないので、定数減。
- ・山口市議会の投票率は、50%を切っており、投票率から言えば、市民から全く信任されていない状況である。また、トップ当選の得票数と最下位当選者の票差は 2,500 票近くもあり、
.....
.....。トップ当選者の得票数の半数.....も獲得できないような議員が果たして本当に必要なのか、よく考えていただきたい。また、議会がよく投票率が低いことを指摘している議員がいるが、投票率がどのように計算されるのか御存じないだろうか。候補者が獲得した得票数以上に投票率が伸びることはなく、得票数は議員に対する

信頼・期待値といった指標である。ましてや、投票率の向上は、議員の皆さんが主張される政策がいかにか市民の心に響き、信頼を得るか、期待に応えているかにかかっており、最も努力すべきは当の本人である。このような本質的なことさえ理解できない者が市議会議員を名乗れるのか。議員としてのプライドはないのか。もっと言えば、普段は何をしているか全くわからない者が、選挙の時だけ、よろしく願いますとすり寄ってきても、全く信用などできようはずがない。

- ・ 21 地域に対して、1.6 倍もの議員がそもそも必要と思われますか？コスト意識は？自分達だけが特別と思っているなら、思い上がりも甚だしい。萩市では、議員定数を 6 人も削減しています。
- ・ 現在、34 名いる議員の中で、議員の職務、職責を本当に理解している者は、いったい何人いるのか。一人ひとりにお尋ねし、資質の有無を確認したいものである。選挙の時だけ願いますとすり寄ってきて、当選後は、普段、何をしているかもわからない議員が多すぎる。身を切る改革を唱える議員もいる中、何をどう身を切られているのか、全く不明である。選挙時に掲げられた公約の達成状況、進捗状況は、議会のHPを見ても全く分からないが、執行機関同様、PDCAサイクルに沿って議員の活動内容、資質を評価する制度が必要ではないか。自ら望んで、市民の審判（リコール）を常に受ける職務についておるのだから、そうした取り組みは当然と思うが。そもそも、山口市は、協働のまちづくりを議会承認のもと、進めており、地域課題の洗い出しと解決の実践は、地域づくり協議会が市と一緒に担える存在にあり、市長への要望取次は車座トークもあり、市議会議員が居なくても全く困らない環境を構築しているのではないか。
- ・ 議会開催時に、職員に質問を代行作成してもらわなければ、議員活動もままならない方がおられますが、そのような方は、二千数百票獲得しようが、議会には不要です。また、本市議会では、過去に薬物に手を出すような議員としてあるまじき行為で議会の品位・品格を汚す人物を輩出していますが、市民の模範ともなるべき議員の皆さんは、常に薬物検査や滞納のない証明を持って議会に臨むべきではないでしょうか。
- ・ 本日、テレビで議会中継を視聴したが、午後から居眠りをしておる議員がおるが、議長からも副議長からも、議場の誰からもそのことを指摘し、注意する者がいない。よその自治体でも、議会中にいびきをかいて寝ている議員が、目を閉じていただけとあまりにも不誠実な言い訳をしている YouTube を見たことがあるが、我がまちでも、いびきこそかいていないが、同様の議員がおること、そのような議員がおっても、正そうとする風潮、志を持たない議会に啞然とするばかり。組織とは、一部の人間で全体が評価されるということさえ、議会人は認識しておらんのか。コロナ禍の中、民間では明日の生活もどうなるかわからない不安を抱えておるが、居眠りをして議員報酬を受け取れる面の皮の厚さは呆れるほかないが、あまりにも市民を馬鹿にしているのではないか。議員は、常に市民の負託に応え、信頼に応える義務を負っているはずだが、議員バッチは、任期中、何をしても許される免罪符とも思っているのか、恥を知らず。市民は、選挙で 4 年間、のんべんだらりと税金で生活ができる 34 名を選んでおるのではないぞ。
- ・ 市議会選挙の投票率は、50%を切っているが、そのような中、更に最多得票数の半分も獲得で

きない者が、本当に議員として必要か、議員の得票数は、議員の資質・適正とも比例するものと思われるが、そうしたことを整理すれば、自ずと本市に必要な議員定数はわかるのではないか。また、過去の議会の質疑を視聴して違和感を感じたが、本市の議会では、自らが選出した行政委員会に対して一般質問を平然と行なっているが、これが許されるのならば、市民は議会のたびに、自らが選出した議員の活動内容に対して質問を行い、議員の資質・活動内容を正すことが可能と思われるが、定例会ごとの質問提出先の窓口は市議会事務局でよろしいか？

「②見直しが必要」とのみ回答された方の自由意見

- ・人口19万7千人→34～36人が適当である。(山口市の面積が広すぎる)
- ・山口市は森林が多いので、面積はあまり関係ないように思いました。

「無回答」の方の自由意見

- ・少ないと思います。
- ・人数の話ではなく、市政のどこをどのようにするかを明確にすること。そのことから人数が必要なのか、優秀な人材が不足しているかが判明する。
- ・定数の前に議会としてのチェック機能がほとんど発揮されていないことの改革が必要である。行政の考え方を聞くのではなく、どうすれば良いかの観点が必要である。やることをやってから考えたら良い。
- ・議員の方々の負担の程度によると思います。人口が減っている、財源が少ない等の理由による定数減は本質的ではない。
- ・全くわかりません。
- ・議員だけでなく、職員の数に住民に対して適正であるかなども討議してほしい。
- ・今後の状況変化を注視しながら、引き続き検討が必要。
- ・よく分からない。

※いただいた自由意見につきましては、原文をそのまま掲載しておりますが、一個人の特定につながる部分につきましては、一部修正しています。

(4) その他（市議会に対する意見等）

議会に対するご意見をご記入ください。

- ・本日の議会改革の提案、とても具体的で分かりやすく思いました。
- ・議会での発言、地域での声を聞いているか。少数意見は大切にすべきだろうが、議員はもっと地域に降りて多くの声を聞くべきと思うが。
- ・議員さんそれぞれの活動のさらなる明確化。会派、党派を超えた市民目線での一定評価基準での活動評価が必要では。
- ・もう少し、市政に対するチェック機能を発揮して、住民に周知してほしい。
- ・議会として住民福祉のために地域に出向き、声を聞き、意見集約し、市への提言をぜひしてほしい。市議会は何をしているのかの疑問に答えることになる。
- ・本日の講演は住民・市民のためものではなく、議員自身の意識改革、行動改革を最優先する事によって、山口市の在り方が大きく変わり進歩する強い印象を受けました。
- ・山口市議会の議員の方々にはいつも感謝している。本当に山口市民のことを考えておられ、私も、住民も同じ気持ちで山口市の発展、山口市の子供たちの未来、幸せにつながるように活動することが大事であると再認識した。
- ・このようなフォーラムを開かれることは、とても良いと思います。
- ・定員数であるが、もし給与総数を議員の希望金額で割ると定員数が出ると思うが、それで納得するか？であろう。
- ・発言者、答弁者が原稿を読むだけで緊張感（迫力）が感じられない。議員も答弁者も言いたいこと、結論を先に言ってほしい。議員は発表したいことを2題、多くても3題にしぼって発言してほしい。議会と地域の連携を考えたい。
- ・各自治会、住民の意見を大事にしていきたいと思います。そのためには議員定数が多い方が良いと思います。
- ・多様化に向けてさらなる取り組みが必要と思います。
- ・議会中継で寝ている映像はなしで!! 日々の活動が台無しに見えます。
- ・地元優先の施策はできるだけやめて、市民公平の立場で活動してもらいたい。
- ・議員の役割は何か。政治である。統一的目的を設定し、そのために目的を達成するために行うべきことを見つけ、発見し、実行しなければならない。議員はもっと勉強が必要である。
- ・市民温泉、新市役所の周辺整備についてもっと市民に知らせ、議論する必要がある。
- ・議会図書室に興味があります。
- ・ゆっくり議員は今度話してほしい。
- ・住民福祉の向上を期待する。
- ・皆頑張っている。資料はA4の縦書きとされたい。
- ・ホームページを親しみやすくして、閲覧数を増やす努力をしてほしい。
- ・今回の入場者が議会・委員会を1回でも傍聴した事があるのだろうか？ワシみたいに何回も議会・委員会を傍聴している者を改革委員に入れろ！山口県民の年収を考えれば歳費は高い。低いと思えばヤメロ！
- ・もっと私達市民に見える活動があることを希望いたします。

- ・ ・ ・地域の議員は良く働いています。話をよく聞いて頂いている。
- ・ 私は ・ ・ 地区の地域づくりや他の複数の団体に所属しているが、 ・ ・ 地区の議員の活動は賞賛に値する。過去多くの市議を知っているが、最高である。応援したい。
- ・ 現在、山口市議会は女性議員が2名ですが、せめて定数の3割程度に女性議員を増やす必要を感じます。候補者男女均等法やクォーター制の導入等、考えてみてはいかがでしょうか？
- ・ 休会中、どのような活動をされているのか。次の議会に生かすために必要な活動をすすめていただきたい。
- ・ 期待しています。
- ・ いつもお疲れ様です。20代はほぼいないので、若い人程このような場に出て、理解を深めるべきだと思いました。
- ・ 山口都市核、小郡都市核を中心とした「まちづくり」の住民への説明が不足していると考え。各地域の地域づくり協議会の提案等をもっと参考にしてもらいたい。
- ・ がんばってください。定例会の日程が長すぎる。
- ・ もっと身近にもっと若者に関けるように努力を。ICT化を！
- ・ 議会は住民のものという話が大変参考になった。
- ・ 議会事務局の充実が必要。
- ・ 議員定数や報酬について、多くの市民は不満を持っています。`市議会だより、が配付されるが、一方的な情報で疑問の解決策には遠く及びません。多くの市民は、日頃の議会活動が全く見えないため、議会の不要論や不満を持ち、議員定数減や報酬の減額を望んでいます。最後に政府や首長や、借金財政について、もはや返済不能の状況で触れてほしくないところまで来ているためか、話題を逸らしている。パンクしないうちに、傷は小さいうちに治すことが必要と思う。バラマキ行政はいつかは破綻する。破綻時期は明日かもしれないし、5年先かもしれない、子ども手当や高校・大学の無償化より財政再建だ。地方自治体の首長も議会も、真剣に議論せず無責任状態だ。地方六団体を通じて政府にも言うべきだと思います。職員は多い、給与は高いでは財政がパンクします。住民との給与格差は、好ましくないし、住民の不満の原因となっている。山口市議会は、不要論から必要論に努力して欲しい。そのためには、身近な議会として、積極的な住民対話と行政のチェックが唯一の方法と考えます。
- ・ コロナを理由に質問時間を制限するのはおかしい。
- ・ 山口市自治会連合会との連携、情報共有のための協議会を作ってはどうか。
- ・ この欄、入力した文字が見えないので、記入しづらいです。

※いただいた自由意見につきましては、原文をそのまま掲載しておりますが、一個人の特定につながる部分につきましては、一部修正しています。

議会改革フォーラム
「これからのまちづくりと山口市議会」—新市発足から15年を迎えて—
開催概要

1. 趣 旨

各種選挙における投票率の低下は全国共通の課題であり、政治・議会への無関心層の増大、議員のなり手不足もその要因とされている。本市においても例外ではなく、前回の市議会議員選挙は、立候補者数 38 人（定数 34 人）、投票率 43.41%と、合併後、ともに過去最低を記録しており、これは市民の議会に対する厳しい評価の表れである。

1市4町の合併から15年、阿東町との合併から10年が経過した今日、次世代が希望を持てるまちづくりに向け、これからの議会、議員に求められる役割とは何か、また、広大な市域を有する本市にとって、その役割を果たす議員定数とはどうあるべきか、将来の山口市議会のありべき姿を探ることを目的とし、議員研修会を兼ねたフォーラムを開催する。

2. 主 催

山口市議会

3. 日 時

令和2年11月8日（日）14時～16時（開場 13時30分）

4. 会 場

ニューメディアプラザ山口 多目的シアター（熊野町1-10）

5. 内 容

(1) 主催者あいさつ

(2) 講演

○講師

山梨学院大学法学部教授 江藤俊昭 氏

○演題

まちづくりと議会の役割—「住民自治の根幹」としての議会の作動とその条件整備—

(3) 山口市議会の議会改革への取組

～休憩～（アンケートの記入および回収）

(4) まとめ（講師による議会改革の取組講評、アンケートの意見に対するコメント）【江藤氏】

(5) 閉会あいさつ

6. 参加者

どなたでも可【市民、各種団体等（定員約 100 人）（議員含む）】

*収容率 50%以下で設定【会場定員 210 席（固定席 144 席、移動席最大 66 席）】

*参加者多数時は、イベントホール、ホワイエのモニター視聴で対応可（約 50 席）

7. 参加料

無料（申し込み不要）

8. 周知方法（予定）

- ・市報（10 月 15 日号） ・市議会ホームページ ・infoやまぐち（字幕放送）
- ・各種団体（自治会連合会、地域づくり協議会、青年会議所、大学等）への案内

9. その他

○手話通訳、要約筆記あり

委託業者 山口市社会福祉協議会しらすぎ会館

○託児あり（要相談）…令和 2 年 11 月 6 日（金）午後 1 時まで市議会事務局まで連絡

委託業者 山口市シルバー人材センター

託児会場 ニューメディアプラザ山口 2 階会議室（熊野町 1-10）

○新型コロナウイルス感染症対策

- ・来場者との連絡体制の確保のため、受付時に氏名・連絡先の記載をお願いする。
- ・手指消毒、マスク着用の徹底。受付での検温実施。

※募集チラシ等でマスクの着用、発熱時には来場を控える旨等を事前告知

○来場者アンケートの実施方法

- ・アンケート用紙（別紙）の配付

※アンケート用紙に二次元バーコードを表示し、オンライン（Google フォーム）でも回答できる形式とする

10. フォーラム録画映像の配信による意見募集（11 月 10 日～12 月 10 日）

- ・フォーラムの録画映像を市議会ホームページに 11 月 10 日から 12 月 10 日まで公開(YouTube)
- ・メール・ファックス・郵送・オンライン（Google フォーム）によるアンケートを実施

■アンケート用紙（フォーラム当日用）

令和2年11月8日 議会改革フォーラム

これからのまちづくりと山口市議会 アンケート

休憩後、講師より当市議会の取組についての講評をいただくとともに、当アンケートでいただいた皆様のご意見等について、可能な範囲でコメントをいただく予定としています。
休憩中に随時、アンケート用紙を回収させていただきますのでご協力をお願いいたします。

アンケートはオンラインでも受け付けております。
右記の二次元バーコードから回答フォームへアクセスし、ご回答ください。
※オンラインで回答いただいた方は、アンケート用紙の提出は不要です。



1. ご回答される方についてお伺いします。

(1) ご自身の年齢について教えてください。(いずれかに○)

①20歳代以下 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代 ⑤60歳代 ⑥70歳代 ⑦80歳代以上

(2) お住いの地域について教えてください。(いずれかに○)

①大殿 ②白石 ③湯田 ④仁保 ⑤小鯖 ⑥大内 ⑦宮野 ⑧吉敷 ⑨平川 ⑩大歳 ⑪陶 ⑫鋳銭司
⑬名田島 ⑭秋徳二島 ⑮嘉川 ⑯佐山 ⑰小郡 ⑱秋徳 ⑲阿知須 ⑳徳地 ㉑阿東 ㉒山口市外

2. 山口市議会の議会改革についてお伺いします。

(1) 山口市議会の議会改革の説明をお聞きになられて、どのように思われましたか。

以上（自由記述）を踏まえ、山口市議会の議会改革の取組をどう評価されますか。(いずれかに○)

①期待できる ②期待できない ③分からない

(2) 山口市の議員定数について、どのように思われますか？

以上（自由記述）を踏まえ、山口市議会の議員定数についてどうお考えですか。(いずれかに○)

①現状（34人）でよい

②見直しが必要 → ア 増やした方がよい イ 減らした方がよい

3. 議会に対するご意見をご記入ください。

※アンケートは以上になります。ご協力ありがとうございました。

令和2年11月8日 議会改革フォーラム インターネット録画配信
これからのまちづくりと山口市議会 アンケート

提出先:山口市議会事務局

回答期限:令和2年12月10日(木曜日)必着

1. ご回答される方についてお伺いします。

(1) ご自身の年代について教えてください。(いずれかに○)

①20代以下 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代 ⑥70代 ⑧80代以上

(2) お住いの地域について教えてください。(いずれかに○)

①大畷 ②白石 ③湯田 ④仁保 ⑤小鯖 ⑥大内 ⑦宮野 ⑧吉敷 ⑨平川 ⑩大蔵 ⑪陶 ⑫鈍鉄司
⑬名田島 ⑭秋穂二島 ⑮嘉川 ⑯佐山 ⑰小郡 ⑱秋穂 ⑲阿知須 ⑳徳地 ㉑阿東 ㉒山口市外

2. 山口市議会の議会改革についてお伺いします。

(1) 山口市議会の議会改革の説明をお聞きになられて、どのように思われましたか？

以上(自由記述)を踏まえ、山口市議会の議会改革の取組をどう評価されますか。(いずれかに○)

①期待できる ②期待できない ③分からない

(2) 山口市の議員定数について、どのように思われますか？

以上(自由記述)を踏まえ、山口市議会の議員定数についてどうお考えですか。(いずれかに○)

①現状(34人)でよい

②見直しが必要 → ア 増やした方がよい イ 減らした方がよい

3. 議会に対するご意見をご記入ください。

※アンケートは以上になります。ご協力ありがとうございました。

【提出方法】 電子メール：gikai@city.yamaguchi.lg.jp
FAX：083-934-2658 山口市議会事務局宛て
郵送：〒753-8650 山口市亀山町2番1号 山口市議会事務局
※直接の持参も可(山口市亀山町2番1号 山口総合支所3階 市議会事務局)
※オンライン(Google フォーム)での回答も可能です